



## 日本褥瘡学会 在宅褥瘡セミナー 埼玉県

(第7回 埼玉県支部合同委員会教育セミナー)

### 在宅褥瘡の予防・治療について

—「在宅褥瘡管理者」対応講習—

2017年1月28日(土)  
9:45~17:35  
(受付9:00より)

●お申し込み方法は、別紙を  
ご参照ください

申込み締切：1月11日(水)正午

#### ★プログラム★

1. 褥瘡とリスクファクターの解説  
三郷中央総合病院 WOCN 柴田智恵子
2. 褥瘡の状況をどう表現するか  
越谷市立病院 WOCN 島田美穂
3. 予防と治療：在宅の栄養支援  
鶴巻温泉病院 在宅訪問管理栄養士 高崎美幸
4. 【演習】在宅でのポジショニングの実際  
所沢緑ヶ丘病院 理学療法士 藤村 宏 ほか
5. 家族への指導とスキンケア  
けやき通り訪問看護ステーション WOCN 清野美砂
6. 褥瘡の薬物療法、ドレッシング法  
ふくろ皮膚科クリニック 袋 秀平
7. 外科療法と、入院手術の適応  
イムス富士見総合病院 形成外科 深井 孝郎
8. 総合討論：在宅褥瘡患者さんを支える  
けやき通り訪問看護ステーション WOCN 清野美砂  
日本在宅褥瘡創傷ケア推進協会 袋 秀平  
埼玉県看護協会鳩ヶ谷訪問看護ステーション所長  
ケアマネージャー 白石恵子  
川口市立医療センター老人看護専門看護師 大友 晋

会 場：川口市立医療センター 3階 講堂  
埼玉県川口市西新井宿180  
Tel 048-287-2525

定 員：200名(申込先着順)

対 象：褥瘡ケアに関わるすべての医療従事者

参加費：3,000円 テキスト(『日本褥瘡学会編在宅褥瘡予防・治療ガイドブック(第3版)』代を含む)  
(当日会場でお支払いください)

主 催：日本褥瘡学会埼玉県支部合同委員会  
世話人：川口市立医療センター 渡邊 成

\*昼食は各自でご用意をお願いします



埼玉高速鉄道新井宿駅1番出入口より  
徒歩約10分

600台収容の有料駐車場あり

## ● お申し込み方法

1. 日本褥瘡学会のホームページ上にある日本褥瘡学会・在宅褥瘡セミナー受講申し込みフォーム(<http://www.jspu.org/jpn/event/topic3.html>)に、必要事項を入力し、送信してください。
2. 申し込み時に入力したメールアドレスに「参加証(A)」が届きます。
3. ＜受講証の発行を希望される場合＞  
「参加証(A)」を2部印刷の上、受講証の発行費用とし、日本褥瘡学会の会員の方は**1,000円**、非会員の方は**8,000円**を「参加証(A)」1部とともに現金書留にて下記までお送りください。  
セミナー当日は「参加証(A)」1部と「現金書留送付の控え」の2点を会場受付で提示し、**参加費3,000円**をお支払いください。  
    《現金書留郵送先》  
    〒169-0072 東京都新宿区大久保2丁目4番地12号新宿ラムダックスビル  
    (株)春恒社学会事業部内日本褥瘡学会事務局
4. ＜受講証の発行を希望されない場合＞  
「参加証(A)」を1部印刷の上、セミナー当日に「参加証(A)」を会場受付で提出し、**参加費3,000円**をお支払いください。
5. 受講申し込みの締め切りは平成29年1月18日正午、受講証の発行費用のご郵送は平成29年1月19日必着です。

### ★注意事項

- ・ 受講証は早退者にはお渡しできません。遅刻者については、最初の演題開始から30分までに会場に入らなかった場合はお渡しできません(聴講のみは可能)。
- ・ キャンセルにつきましては、いかなる理由でもご返金はいたしかねますので、ご了承ください。
- ・ 申し込みは先着順とさせていただきます。定員になり次第、事前受付を終了させていただきます事をご容赦下さい。

## ● 「在宅褥瘡管理者」対応講習について

本セミナーは、「在宅褥瘡管理者」の資格として必要な、日本褥瘡学会等が行う在宅褥瘡に関する講習に該当します。本セミナー後にお渡しする受講証は平成26年4月改定診療報酬より新設の「在宅患者訪問褥瘡管理指導料750点」の在宅褥瘡管理者の届出に必要です。

「在宅褥瘡管理者」の資格取得に、本セミナー受講と5症例の経験が必要になります。

## ● 日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師を取得しよう!

日本褥瘡学会では、褥瘡に関する予防、医療の進歩を促し褥瘡医療の水準を向上させ、国民の福祉に貢献することを目的として、認定制度を設けております。

認定資格の一つに日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師(以下在宅褥瘡予防・管理師と略記)があります。これは在宅療養における褥瘡の予防、治療の啓発、向上をはかるために別に定める日本褥瘡学会認定師(以下認定師と略す)と連携を保ちながら、在宅における褥瘡の予防、治療の向上をはかることを役割としています。

認定資格は…

- 1) 看護師、医師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、作業療法士、介護福祉士の免許を有し、免許証取得後4年以上を経過していること。
- 2) 資格申請時に日本褥瘡学会正会員であること。
- 3) 2年以上在宅療養に従事し、褥瘡の予防および医療に関与していること。
- 4) 在宅褥瘡セミナーを1回以上受講し、受講証明証(参加証がこれに相当します)を提出すること。などが主要な要件となります。

詳しくは日本褥瘡学会HPをご覧ください。

なお、認定師と在宅褥瘡予防・管理師は、疑義解釈として在宅褥瘡管理者として認められております。

\*詳しくは、<http://www.jspu.org>をご参照ください。

# 日本褥瘡学会 在宅褥瘡セミナー（埼玉県 第7回教育セミナー）

## プログラム

9：45～9：50 オリエンテーション 開会のあいさつ

9：50～10：00 在宅褥瘡予防・治療ガイドブック第3版について

解説者：渡邊 成

10：05～10：40 褥瘡とリスクファクターの解説

講師：三郷中央総合病院 柴田智恵子

褥瘡とはなにか、それを引き起こすリスクファクターにはどのようなものがあるか

在宅で使いやすい褥瘡発生予測ツールは何か 医療関連機器圧迫創傷とはどんなものか？

【褥瘡の概要】【褥瘡の予防方法】

10：45～11：20 褥瘡の状況をどの様に表現するか

講師：越谷市立病院 島田美穂

DESIGN - R による記載法

褥瘡の写真撮影法

【褥瘡の概要】

11：25～12：05 褥瘡の予防と治療における在宅の栄養支援

講師：鶴巻温泉病院 高崎美幸

【褥瘡の予防方法】【褥瘡発生後の褥瘡ケア】【在宅褥瘡医療の進め方】

## 【昼食休憩・移動】

12：55～13：55 在宅におけるポジショニングの実際（見学と演習）

## ベッドでの体位変換、座位（椅子や車いす）、体圧の測定法

講師：所沢緑ヶ丘病院 藤村 宏

### ・インストラクター

所沢緑ヶ丘病院 理学療法士4名

伊藤祐紀 (PT)、降矢弘 (OT)、山口夏季 (PT)、宇和川洋平 (PT)

特別養護老人 はるびの郷 1名 天野あんな (PT)

川口市立医療センター 1名 柿原直哉 (PT) 以上合計6名

### ・アシスタント6名

国立身体障害者リハビリテーションセンター 新妻淳子

彩の国東大宮メディカルセンター (WOCN) 藤屋聡子

埼玉メディカルセンター (WOCN) 関根まゆみ

独立行政法人国立病院機構東埼玉中央病院 (WOCN) 本田頼子

埼玉県看護協会 鳩ヶ谷訪問看護ステーション (WOCN) 持田智江美

秀和総合病院 (WOCN) 能登千恵

【褥瘡の予防方法】【発生後の褥瘡ケア】 講堂で6グループ編成の予定

14:05～14:55 在宅褥瘡患者を抱える家族への指導とスキンケアのコツ

講師：けやき訪問看護ステーション 清野美砂 【在宅褥瘡管理の基本】【発生後の褥瘡ケア】

15:00～15:35 在宅における褥瘡の薬物療法、ドレッシング法

講師：神奈川 皮膚科 袋医師 【褥瘡の治療】

15:40～16:15 在宅における褥瘡の外科療法の実際と、入院手術の適応判断

講師：イムス富士見 形成外科 深井 孝郎【褥瘡の治療】

16:20～17:30 総合討論

司会：渡邊 成

在宅褥瘡患者さんを支える視点

：褥瘡を発生させない、または発生した褥瘡の治癒をもたらすためには何をすべきか

老人看護専門看護師 川口市立医療センター 大友晋

ケアマネージャー 埼玉県看護協会 鳩ヶ谷訪問看護ステーション 所長 白石恵子

けやき訪問看護ステーション 清野美砂

日本在宅褥瘡創傷ケア推進協会 神奈川 皮膚科 袋医師

【褥瘡管理の基本】

【在宅褥瘡医療の進め方】

17:30～17:35 閉会のあいさつ